

和寒っ子が全国で大活躍！！

和久葉澄さん（和寒中学校1年：大会参加時小学6年生）和久玄さん（小学6年生：大会参加時小学5年生）が3月に長野県で開催された、全日本小学生選抜クロスカントリースキー大会に出場し、揃って上位入賞という素晴らしい成績を収めました。

この大会は和寒町で行なわれた全道ジュニアクロスカントリー大会が予選となっており上位に入ったことから北海道代表として全国出場を果たしました。

町長への報告では「自分の力を出し切った。これからもたくさん練習して、来年はもっといい成績を出したい」と語っていました。

今後のさらなる活躍を期待しています。

（敬称略）

大会成績	和久 葉澄（はすみ）	女子 2.5 k m クラシカル競技	9 位
	和久 玄（はるか）	男子 2.5 k m クラシカル競技	7 位
		男子 2.5 k m フリー競技	25 位



左から和久葉澄さん、和久玄さん

第22回三浦綾子作文賞



全国の小中高生を対象にした「第22回三浦綾子作文賞」の表彰式が、1月9日（土）旭川市の三浦綾子記念文学館で行われました。この賞は三浦文学を通して、社会のあり方と人間の生き方を深く見つめ、たくましく生きていく力を養っていくことを目的としています。

最優秀賞には「塩狩峠」を読んだ神奈川県の扇谷実里さん（川崎市立長沢中学校2年）、和寒町賞には「母」を読んだ埼玉県の砂川友美子さん（浦和ルーテル学院高等学校2年）が受賞しました。

この作文は文芸和寒第50号（図書館にあります）に掲載されています。心に響く作文ですので是非ご覧ください。

商工業後継者に奨励金

令和2年度新規就業奨励補助金の交付式が3月25日（木）役場で行われました。

交付を受けたのは21歳から実家の建設業に携わり、昨年1月に後継者として事業を引き継いだ杉澤暁さん（37歳）。奥山町長から奨励金を受け取り、杉澤さんは「家業を絶やさず努力し、息子たちに繋げていけるよう信用を第一にし、精進したい」と今後の抱負を語ってくれました。

